

# 南砺市コロナ危機打開・未来希望プロジェクト なんと！ビジネスプランコンテスト 事業PRシート

事業者名	山崎工務店
ビジネスプランの名称	井波彫刻の技を富山県産ミズナラの樽づくりに活かして 早期熟成樽を創る

## 【ビジネスプランの概要】

当工務店は木造建築工事業が振るわないなか、南砺市（利賀）産ミズナラのウイスキーの樽づくりに取り組んでいます。2020年度ウイスキーの輸出額が日本酒を抜いて、国内外にも注目されています。現在、南砺市（利賀）産ミズナラ材の新しい鏡板の製作や側板内面の修繕（切削・焙煎）を営んでおり、若鶴酒造(株)の三郎丸蒸留所や(株)島田木材とスクラムを組み、井波彫刻のルーツである「前川三四郎」に因んだ「三四郎樽」で熟成したウイスキーのブランド化に取り組んでいます。

今回のビジネスプランでは、これまで外注していた帯鉄の取り付け工程に専用プレス加工機を導入し、同工程を内製化することで、コストを削減して生産量の増加、製作できる樽の種類を増やすとともに、井波で彫刻や建具など「井波で木の文化に携わる人たち」の技を結集し、今までにない早期熟成ができる新樽開発を図りたいと考えています。

## 【南砺市への経済効果や地域への影響など】

現在「三四郎樽」でブランド化を推進していますが、点と点を結ぶ線の活動に留まっています。

「早期熟成樽」が軌道に乗れば、当工務店の一般開放や協同している(株)島田木材による案内を配置して、また行政との連携を密にして積極的に誘客活動を展開し、井波地域での新たに木の文化を深め産業観光資源になりたいと考えています。

また、井波で木に携わる人たちに、樽づくりに協力いただくことで地域経済循環を高め、日本遺産・原点の井波彫刻の技が次世代に引き継がれる一助にもなるとも確信しています。

